

消防だより



虹のマーチ

2010.10
第17号

川越地区消防組合



放水訓練



初期消火訓練



消防車両出場訓練



搬送訓練



救出訓練



心肺蘇生訓練

- 川越北消防署防課 TEL 222-0744
- 川越中央消防署防課 TEL 226-7290
- 川越西消防署防課 TEL 242-1194
- 川島消防署防課 TEL 231-1197
- TEL 297-1979

消防局予防課

地震はいつ、どこで起こるか分かりません。日ごろからの安全意識を高める必要があります。

川越地区消防組合では自治会などを対象に防災訓練の指導や防火教室を行っています。詳しくはお近くの消防署にお問い合わせください。

もし、火災になっても最初のうちは消火器などで消すことができます。大声で近隣の方に声をかけ、協力し合って燃え広がる前に消火しましょう。

地震による火災の原因は台所からとは限りません。電気機器・配線器具などによる火災、ガス漏れによる火災、石油ストーブからの火災など、様々なところから出火します。こうした火災を防ぐには、必ず家の中の回りを確認しましょう。

地震が発生したときは、慌てて屋外へ飛び出すのではなく、丈夫なテーブルの下にもぐるなどして、身の安全を確保し、揺れが収まってから火の元を確認するようにしましょう。

地震で一番怖いのは火災による二次災害です。大正12年の関東大震災、平成7年の阪神・淡路大震災など、火災により、多くの命が奪われました。たとえ小さな揺れでも、必ず火の始末をしましょう。

地震で一番怖いのは火災による二次災害です。大正12年の関東大震災、平成7年の阪神・淡路大震災など、火災により、多くの命が奪われました。たとえ小さな揺れでも、必ず火の始末をしましょう。

9月1日の「防災の日」に合わせ、8月29日に川越市の川越西小学校、9月5日に川島町のかわじま公園において、防災訓練が実施され、初期消火訓練や応急手当訓練などに多くの方が参加されました。



地震による火災に備えよう

秋の全国火災予防運動実施

11月9日(火)～11月15日(月)



毎年11月9日から15日まで秋の全国火災予防運動を実施しています。

この運動は火災が発生しやすい時期を迎えるに当たり、火災予防の意識を高め、火災の発生を防止し、高齢者などを中心とする被災者を減少させ、財産を守ることを目的としています。

火災を起こさないため、次のことを注意しましょう。

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

3つの習慣

- 寝たばこは絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類およびカーテンの延焼を防ぐため、防災品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すため、住宅用消火器などを設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るため、隣近所の協力体制をつくる。



🚫 ライターの火遊びによる火災に注意

最近、ライター火遊びによる火災が全国的に増加しています。このような火災を防ぐには周囲の大人が注意しましょう。

- 子供の手の届かないところに置く。
- 子供には触れさせず、火遊びの危険性を教える。

*子どもがライターで火遊びをしているのを見かけたら、すぐに注意してやめさせましょう。

*理解できる年齢になったら、家庭で子どもに火の怖さを教えることも大切です。

- 不要なライターはきちんと捨てる。

*ライターは使いきるかガス抜きをして、各自治体のルールに従って正しく廃棄しましょう。

*ガス抜きの方法と注意事項は(社)日本喫煙具協会HPをご覧ください。

(<http://www.jsaca.or.jp/info/throw.html>)

- 子供が簡単に使えないライターが販売されています。

消防局予防課 Tel 222-0744



消防局指揮統制課 Tel 226-7408

- 何か目標となる建物はありますか。
- あなたの名前と電話番号を教えてください。
- 一分一秒を争う火災・救助・救急活動では、的確な通報が早い出場(消防署から出発)につながりますので、皆さんのご協力をお願いします。
- 火事ですか救急ですか。
- 火災や事故・急病などで消防車や救急車が向かう住所を教えてください。
- どうしましたか。状況を教えてください。



「119番の日」は、消防に対する正しい理解と防火防災意識を深めるために、昭和62年に設定されました。

昨年中の川越地区消防組合119番着信件数は、二万二千十件で、最も多い内容は救急車の要請でした。

しかし、病院案内・問い合わせ・いたずらといった緊急の災害とは関係のない着信も多くみられます。

119番とは、緊急を要する場合に使用する番号です。問い合わせなどは、一般電話におかけください。

🚫 119番のかけ方

指令管制員の問いかけに落ち着いて答えてください。

「119番の日」

2010年度全国統一防火標語「消したかな」あなたを守る 合言葉

設置しましたか？住宅用火災警報器

川越市・川島町では全ての住宅に設置および維持管理が義務付けられています。住宅用火災警報器はホームセンターや家電取扱店、防災設備の取扱店などで購入できます。



川越地区消防組合では管内の住宅用火災警報器を販売する事業所の皆さんに「住宅用火災警報器普及協力事業所」として登録していただいています。

この普及協力事業所の一覧は消防組合ホームページで閲覧することができます。また、消防署・分署でも一覧表を配布しています。

住宅用火災警報器を設置して火事にならなかった事例を紹介します。



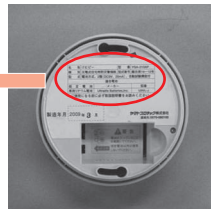
○Aさんが、天ぷら油を入れたフライパンをガスコンロにかけたまま放置したため、室内に煙が充満し、住宅用火災警報器が鳴りました。警報音に気づいたAさんがガスコンロの火を消し、煙の発生のみで火災にはなりません。このように住宅用火災警報器を取り付けたことにより早期発見・火災の発生、拡大に至らなかった事例が多くあります。

火災から大切な生命と財産を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

消防局予防課 Tel 222-0744

不具合のおそれのある住宅用火災警報器

販売元事業者	機種番号	型式番号	製造年月
ヤマトプロテック株式会社	YSA-210JP	鑑住第18~12号	2006年3月~
	YSA-310JP		2009年8月
ヤマトプロテック株式会社	YSA-210AP (けむピー)	鑑住第18~18号	2006年3月~ 2009年8月
株式会社ダスキン	DKK-K1	鑑住第19~49号	2006年3月~ 2009年8月



表示銘板貼付例 (警報器底部に貼付)

住宅用火災警報器の交換・回収のお知らせ
住宅用火災警報器の一部製品について、表示されている電池の寿命よりも短い期間で電池切れを生じる不具合が発生するおそれがあることがわかりました。交換対象の電池の型番は「U9VL-J」です。

各社では交換・回収が行われています。消防局予防課 Tel 222-0744

交換・回収についてのお問い合わせ窓口

両社共通 ヤマトプロテック株式会社「お客様相談窓口」

TEL 0570-080100 受付時間 9:00~17:00 (土・日・祝祭日を除く)

TEL 072-361-2101 受付時間 平日17:00以降および土・日・祝祭日

<http://www.yamatoprotec.jp/yamatoprotec/information/>

全国消防救助技術大会

8月27日京都市消防活動総合センターにおいて、全国の消防救助隊員が、救助技術を競う、第三十九回全国消防救助技術大会が行われました。この大会は、陸上の部七種目、水上の部七種目からなり、いずれも各地域から勝ち進んだ隊員のみが参加できる、いわば救助隊員の甲子園といわれるものです。

川越地区消防組合からは、二人一組で、十五メートルの高さまでロープをのぼる「ロープ応用登はん」に出場し、好成績をおさめました。このチームは、埼玉県の予選会を一位通過し二年連続三回目の出場を果たしました。

来年度は、埼玉県で大会が実施されます。さらに技術を磨き、全国大会へ多くの隊員が出場できるように訓練に励み、現場でゆるぎない救助技術を持ち得た隊員育成に励んでいきます。



消防局警防課 Tel 222-5891

特別点検でサイレンを鳴らします

11月21日(日)、川越総合卸売市場(川越市大袋)で、消防特別点検が実施されます。当日、朝8時にサイレンが鳴ります。火災と間違えることのないようお願いいたします。

消防局総務課 Tel 222-0741

平成22年度防火管理者資格取得講習

第三回甲種防火管理新規講習。指定時間(二日間)受講者に修了証を交付。

日時 平成22年12月2日(木)・3日(金)

午前9時～午後4時40分

会場 消防局庁舎3階講堂(川越市神明町)

経費 教材費 四千円

定員 先着八十名

申し込み 平成22年11月19日(金)

午前10時～午後4時

*消防局・各消防署・各分署で配布している申込書に必要事項を記入、写真(縦4cm×横3cm)を貼付、経費を添えて川越地区消防局予防課までお申し込みください。

*電話・郵送での申し込みは受け付けません。

*申込書は消防組合ホームページからダウンロードできます。

*申し込み時、駐車場がありませんのでバスなどをご利用ください。

消防局予防課 Tel 222-0744

ありがとうございます

消火・救急・救助活動協力に対し、消防局長から感謝状が贈られました。

◎救急活動協力を貢献

・川越市大塚小学校校区スポーツ振興連絡協議会

消防局総務課 Tel 222-0741

川越地区消防組合消防音楽隊

**第6回定期演奏会
平成23年3月6日(日)**



川越市民会館(川越市郭町一丁目)で定期演奏会を開催します。

消防音楽隊は、消防職員総勢三十人で構成され、隊員は火災、救急、救助業務などのかわら、演奏訓練に励んでいます。

ぜひ、この機会に消防音楽隊の演奏をお聴きください。

開場時間 午後2時

開演時間 午後2時30分～午後4時(予定)

*毎年、2月に定期演奏会を行っています。

今年度は、定例表彰式と同日に行われます。

消防局総務課 Tel 222-0741

虹色通信 -災害豆知識-

災害には、地震災害、風水害、土砂災害があります。その中で最も身近なのが地震災害です。この地震災害について簡単な知識を身に付けましょう。

～震度とマグニチュードの違い～

【震度】・・・地震により地面が揺れる強さのことです。

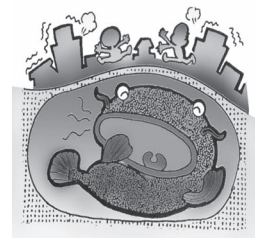
震度0～震度7の間で示されます。

【マグニチュード】・・・地震の大きさ(規模)を示します。

*震度は場所により変わりますがマグニチュードの値は一つです。

～地震が発生したらすべきこと～

- 1 まず自分の身を守る!
- 2 火の元の確認!(火がついていたら消しましょう)
- 3 窓や戸を開けておく!(窓がゆがんで開かなくなることがあります)
- 4 あわてて外に飛び出さない!(落下物があるかもしれません)
- 5 危険を感じたときは避難する!
- 6 家族の安全を確認!



消防だより

虹のマーチ

2010.10
第17号

□発行/川越地区消防局 総務課

〒350-0823川越市神明町48-4 Tel 049-222-0741

http://www.119kawagoechiku.jp/